平成27年10月吉日

日本技術士会 東北本部 宮城県支部

会員 各位

宮城県との災害協定に関するアンケ－トの回答依頼について

日本技術士会 東北本部 宮城県支部

支部長 藤島　芳男

　平成23年3月11日に発生した東北太平洋沖地震から4年6ヶ月が経ちますが、東日本大震災及びそれに伴う巨大津波により、太平洋沿岸地域に甚大な被害が発生し、死者行方不明者の数は18,000人を超えています。

尊い命を落とされた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。また、被災地の復旧活動、支援活動に従事されている多くの方々に深い敬意を表します。

さて、宮城県支部の地域社会への貢献の一環として、宮城県との災害協定を締結することが決議されました。宮城県支部は具体的な技術士の役割を明確にし、宮城県が技術士に期待する活動内容を取りまとめ、「大規模災害時における被災箇所に係る助言に関する協定書（案）」（以下「災害協定書（案）」という。）を作成いたしました。

会員におかれましては、災害発生時に宮城県内に発生した被害の復旧・復興に係わる方針等に対する助言、指導のご協力を頂きますようお願い申し上げます。

宮城県との災害協定を締結するに当たり、宮城県支部内で「助言協力支援者リスト」を作成するためアンケ－トを実施することといたしました。

宮城県との「災害協定書（案）」をご確認いただきアンケ－トにお答えして頂きますようお願いいたします。

なお、技術士会及び測量設計業者との対応内容は以下のとおりです。

・被災箇所全体を俯瞰した総合対策は技術士会との協定で対応する。

・総合対策を踏まえて個別施設の復旧方法の検討は測量設計業者との協定で対応する。

アンケ－トのご意見・提案等を参考にし、宮城県との協定書を締結したいと考えております。

　アンケートのご回答期日を11月20日（金）とさせていただきます。

以上

日本技術士会東北本部宮城県支部と宮城県との災害協定についてお伺いします。

質問１　災害協定の助言協力支援者リストに対する申請意志

回答番号：　　　　　　　　　１．ある　　２．ない　３．ある（条件次第）

質問２　質問１において「１．ある」と答えられた方は

氏名、技術士の部門、専門分野、助言出来る分野、住所、連絡先をご記入ください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 回答欄 |  | |
| ふ　　　　り　　　　が　　　　な |  | |
| 氏名 | （　性別：　　　　性　　年齢：　　　　才） | |
| 技術士部門 |  | |
| 専門分野 |  | |
| 助言出来る分野 |  | |
|  |  | |
|  |  | |
| 住所 | （ 自宅 、勤務先 ） | |
| 勤務先 |  | |
| 連絡先  （ 任 意 ） | E-mail |  |
| 携帯E-mail |  |
| 勤務先電話番号 |  |
|  | 自宅電話番号 |  |

注）助言出来る分野が複数ある場合は、分野ごとに記入して下さい。

|  |  |
| --- | --- |
| 回答欄 |  |
| ご　　　意　　　見 |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

質問３　質問１において「２．ない」と答えられた方は意見をお聞かせください。

質問４　質問１において「３．ある（条件次第）」と答えられた方は条件をお聞かせください。

|  |  |
| --- | --- |
| 回答欄 |  |
| 協力の条件 |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

質問５　発生する経費負担の考え方をお聞かせください

注１）経費には、日当、交通費、宿泊費などが考えられます。

　　　なお、傷害保険（ボランティア保険）は技術士会で加入いたします。

注２）基本的には数日「ボランティア」での対応もあります。その場合どのように考えますか？

併せてご記入下さい。

|  |  |
| --- | --- |
| 回答欄 |  |
| 経費負担 |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

以上、ご協力ありがとうございました。

意見提出及び協力申し込み先

申込み及び問い合わせ先： （社）日本技術士会東北支部事務局

　　TEL：022-723-3755　FAX：022-723-3812

　　E-mail;tohokugijutushi@nifty.com